

7月16日(火) 全校朝会の話「自分も友達も大切に」

今日は、「人権」ということについてお話します。「人権」とは、人が生まれたときから持っている権利のことで、だれでも、その人がその人らしく、幸せに生きる権利のことで、だれもが、その人らしく、幸せに生きる、というのは、当たり前のことのように思えます。でも、歴史を学ばると、厳しく差別される人がいて、まわりの人から差別をされるということがあり、いまでも差別をされているということがあります。また、戦争が起こると、そこに住む人が幸せに生きることが難しくなります。

その人がその人らしく、幸せに生きる権利である「人権」は、自然にあるものではなく、みんなで守っていこうとしないといけないことなのですね。

それでは、学校の中ではどうでしょう。「人権」を大切にするためには、まず、みなさん自身が、自分の体や心を大切にしようと思えることが大事です。そして、友達の体や心も、自分の体や心と同じように大切なのだということも知ってください。

だから、だれかを叩いたり蹴ったりする「暴力」、悪口や相手が嫌がること言う「言葉の暴力」これらは、友達同士でもやってはいけないことだし、子どもだけでなく、大人の人も決してやってはいけないことなのです。

また、体の大事なところを触ろうとしたり、服で隠れている部分を覗こうとしたりすること、メールとかラインで、見せて、ということも、同じようにやってはいけないことです。そんなことが起これば、その人らしく幸せに生きることはできません。「人権」が大事にされていない、守られていないということになります。

そんなときは、はっきりと「いやだ」と言って逃げてください。メールとかラインだったら、その人とのやり取りは止めてしまってください。もちろん、やってはいけないことは、子供も大人も同じです。学校の先生たちも同じです。だれに対しても「いやだ」と言って逃げていいのです。

でも、「いやだ」と言えないことがあるかもしれません。そんなときには、おうちの人、他の先生など、安心して話せる大人に教えてください。自分だけでなく、友達が嫌な目にあっているときも、同じように教えてください。

もし、知っている人に相談できないときには、電話などで相談できるところの書いてあるお手紙を配ります。相談シートと言って、書いてポストに入れられる用紙も用意しました。

自分を大事に、そして、それと同じように友達も大事にしていこうということが、「人権」を守るために大切なことなのです。夏休みを前に、みんなが嫌な思いをせず、幸せに過ごせるように、「人権」のお話をしました。